

2022 第20回

# ノー・ウォー横浜展

8月15日月～21日日 9:00～18:00 初日13:00開場  
神奈川県民ホールギャラリー全室 最終日16:00終了

入場  
無料

県民ホール TEL.045-662-5901 〒231-0023 横浜市中区山下町3-1 山下公園の前

参加者（8月7日現在）五十音順

憲法を守れ！

秋山昭二  
浅野茂登子  
あさのわこ  
アシカ 120  
石坂孝雄  
石田百夏  
磯松法男  
内田 信  
内山 勉  
梅津弘子  
浦崎 勲  
SY プロジェクト  
大森たけし  
織部香積  
小川かほる  
河内正行  
加賀谷智子  
小林慶子  
小林はくどう  
小林まどか  
近藤あき子  
小泉克弥  
笹岡照子  
佐藤京子  
鹿田五十鈴  
しろたにまもる

日本は  
核兵器禁止条約を批准せよ！

jannmu  
杉村由香  
杉村倉太  
田村晴海  
高野るり  
高細玄一  
津波古真人  
デュオ・オブリガート  
中村安子  
中島けいきょう  
ノブキソウイチロウ  
萩原いく代  
藤井建男  
藤井智佳子  
古澤 潤  
増田敏郎  
増山麗奈  
三代沢史子  
箕輪香名子  
村田訓吉  
名称未設定  
森田直子  
山内佳子  
矢島宣子  
横浜詩人会議  
わかなみえ

国連憲章を守れ！

ノー・ウォー美術家の集い横浜 / 美術・九条の会 共催

<http://www1.cts.ne.jp/~no-war-tsudoi/index.htm>

〒230-0015 鶴見区寺谷 1-3-42-604 藤井気付 ノー・ウォー横浜展 事務局

お問い合わせ：090-1263-0843(事務局：藤井)



## 初日 (15日) のプログラム 初日は 13 時開場

会場めぐり 午後

作家による展示作品の簡単な説明。第1室から順番に全室を回ります。作家に作品についての質問も可能。他の美術展ではあまり見られない試みです。作家と来場者の交流の場でもあります。

弦楽器演奏 14:30 ~ 15:00

デュオ・オブリガート。  
神奈川フィル所属の音楽家2人による演奏  
コントラバス：杉本正  
ビオラ：泉恵子



## 18日 (木) のプログラム

腹話術 14:00 ~ 14:40

しるたにまもるさんとゴローちゃん (人形) の人気コンビによる腹話術。  
しるたにさんは長崎出身。平和運動に尽力されています。



## その他

このほか、横浜詩人会議会員による詩の朗読、パフォーマンス(ダンス・語り踊り等)、トークショーなどを予定しています。

現在、調整中。日程・時刻は決まり次第、ノー・ウォー横浜展のホームページでお知らせします。

※初日夜のオープニング・パーティーは今年開催しません。

## 20日 (土) のプログラム

ゲルニカシアター観賞座談会 14:00 ~ 16:00

ノー・ウォー横浜展の恒例行事となった「映像ゲルニカ」の観賞座談会です。小林はくどう氏が作品を解説します。  
上映は会期中、毎日複数回行われています。上映作品等は下記参照。今春ウクライナで取材中に戦死した米国人ジャーナリストの追悼作品も加えられています。

## 会場への交通

みなとみらい線日本大通り駅3番出口より3分 / JR根岸線内駅石川町駅ともに15分 / 桜木町駅バスターミナル1・2番乗り場から市営26系統に乗車 大棧橋入口下車1分 または市営8・58・20系統に乗車 芸術劇場NHK前下車2分

### 特別企画 会場2室

# 「映像ゲルニカ シアターVIII」

会期中エンドレスで上映します。

### 特別企画 鑑賞座談会を行います。

8月20日(土) 14:00~16:00

会場で作品を観ながら戦争と平和について話し合しましょう。 司会 小林はくどう

企画：市民ビデオ研究会  
NPO法人 市民がつくるTVF

国内作品は、東京ビデオフェスティバル2022からセレクション。

「Off To War : Chapter Two」はウクライナで亡くなられた作者への追悼作品です。

### ① Off To War : Chapter Two いざ戦争へ第二章

19分56秒 Brent and Craig Renaud (アメリカ)

2003年イラク戦争へアンカンソー州出身のパートタイム兵士たちが派遣される。57人の州兵は、クェートでの予備訓練を経て、戦禍が激化しているバグダットへ。



### ② 知っていますか あの戦争のこと 品川は空襲で焼け野原になった ~小島義一さんの体験画を見て~

20分00秒 鈴木賢士 89歳 (東京都)

76年前、東京南部の品川区を襲った城南大空襲について、当時少年だった被害者、小島義一さんの体験した記憶の絵と文を中心に制作。



### ③ 黒い雨から76年 短命村と呼ばれた里から

19分59秒 西野 真梨花 奥原 芽衣子 梶岡 尚大 広島経済大学 (広島県)

「黒い雨」とは原子爆弾炸裂時に放射性物質などを含んだ重油のような粘り気のある雨のこと。広島での黒い雨裁判の原告二人に密着する。



### ④ 無言館と繋ぐ未来

13分56秒 下村えりか 中央大学 七沢ゼミ 22歳(東京都)

長野県上田市にある戦没画学生慰霊美術館「無言館」では戦争で散った画学生たちの作品や遺品を展示している。毎年春、若者を集めて成人式を行っている。



### ⑤ ガンチョウとターゴ

19分55秒 根井 隆成 鈴木 美有 関西大学総合情報学部 松本章伸実習 21歳(兵庫県)

戦争のため中止となり「幻のオリンピック」と呼ばれた大会があった。関西大学にも、かつて同オリンピックを目指していたアスリートがいたことがわかった。



### ⑥ パルチコフさんのヴァイオリン

11分12秒 広島市立牛田中学校PC (広島県)

戦時中、ロシア人一家が広島市牛田に住んでいた。父親のパルチコフさんは元貴族でロシア革命の戦火を逃れ、広島に住み着いたという。



## カンパのお願い

歴代政権は憲法を無視して日本を海外でも「戦争

ができる国」へ暴走中です。美術家である私たちも表現の自由を守り、平和を願う国民と手をつなぎ、戦前帰りの暴走を阻止しなくてはなりません。この展示会の経費は出品料と寄付だけで賄っています。ぜひ、御協力をお願いします。カンパ(1口1000円)

郵便局振込番号 00280-2-129390 ノー・ウォー美術家の集い横浜

会場の受付でも募金を受け付けます。

事務局：〒230-015 鶴見区寺谷 1-3-42-604 藤井気付

TEL.090-1263-0843(藤井)

## 「ノー・ウォー美術家の集い」とは

2003年、イラクへの侵略戦争開始に反対するNoWar!の声が発せられ、世界中に起こる中、横浜に集まった美術家たちが「戦争やめてよ!」の声明文(詳しくはWeb)に53名の名簿を添えて2月3日、神奈川県庁記者クラブで発表。以降、毎年美術作品等で戦争反対の意思表示をする「ノー・ウォー横浜展」を開催しています。今年で第20回展になります。(昨年・一昨年はWeb展) 反戦・反核・護憲をきっかけ、活動を続けています。

"Web"は「ノー・ウォー」で検索できます。

ノー・ウォー横浜展の参加申込みは開催当日(8月15日)まで受け付けます。